

伊勢市植山町において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

令和4年3月29日

伊勢市 産業観光部 農林水産課

記

1. 会合の対象とした区域
伊勢市植山町

2. 会合の結果を取りまとめた年月日
令和4年3月28日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

・ 経営体数

法人 3 経営体

個人 5 経営体

集落営農（任意組織） 0 経営体

・ 農地の集積面積

14.7ha（区域内の農地面積26.7ha、集積率55%）

4. 今後の地域農業の在り方

・ 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

JAを窓口として、農地中間管理機構を介した賃貸借契約等により担い手への集積・集約化を進めていく。

植山町の農地利用は、中心経営体が担う。

農地の集約化を進め作業効率を高めることにより、中心経営体への集積面積拡大を図る。

予定していた農地を急遽引き受けられなくなったなどの場合には、中心経営体が互いに、今後の引受けの意向面積を超えて、農地を追加的に引き受ける等により対応する。

・ 農地中間管理機構の活用方針

将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、出し手・受け手にかかわらず、原則として、農地を機構に貸し付けていく。

参入を希望する中心経営体に対しては、農地中間管理機構を活用して農地を貸し付けていく。